



国際ロータリー第 2530 地区 東北第一分区

福島南ロータリークラブ会報

事務局連絡先 024-546-3793

第 33 回例会

2021.3.17

会員 73 名中 49 名出席 67.12%
修正 53 人 72.60%
メイクアップ 4 名

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク Holger Knaack

国際ロータリー第2530地区ガバナー 石黒 秀司

福島南ロータリークラブ 会長 松崎 弘昭

標語「後から来る者の種火となって共に熱く燃えよう」

例会会場連絡先/クーラクーリアンテナパレス TEL 024-523-3811 毎週水曜日 12:30~

◆会長挨拶 松崎 弘昭 会長



3月も中旬になると確かに季節が変わったと感じてきます。東京でもこの日曜日に桜の開花宣言が出されたようで、今年は、桜前線がいつもより早くやって来そうであります。この福島でも、吾妻山の雪が解け出し、流れ出る川沿いの土手にも春を告げる落の臺が顔を覗かせる季節になっています。

さて、3月は水と衛生の月間です。ロータリーは世界の人々に安全な水と衛生設備を提供し、衛生や伝染病予防教育も行うことで、生活環境や教育の改善に努めています。

水に関する月間ということですので、皆さんと一緒に幾つか水というテーマで考えてみたいと思います。

まず、世界で一番水資源量の多い国はどこだと思いませんか。それは勿論日本です。と言いたところですが、残念ながら国土面積が小さいことから日本ではなく1位がブラジル、2位がロシア、3位がアメリカで日本は27位ということになっているようです。因みに最下位はクエートで1位のブラジルが823万立方メートルのところクエートは0.02立方メートルだそうです。水資源においても国によって事情がかなり違っているようです。

では、世界で一番綺麗な水道水が飲める国は何処でしょうか。

さすがに、ここは日本と答えたくなるのですが、実は1位がアイスランド、2位がオーストリア、やっと3位に日本が入ります。そして、日本は蛇口をひねればどこに行っても水道水を飲むことができますが、美味しく水道水が飲める国は、世界196か国のうち何と15か国しかないのです。アジアの国だけを考えても問題なく水道水が飲める国は日本とアラブ首長国連邦の2か国だけなのです。そのような水を巡り、最近では、日本の水資源を狙って外国の企業や個人が多くの土地の取得に乗り出しているという噂もありますが、世界の中では、日本人はどうも警戒心が薄いと思われているようです。

このように、日頃から無頓着に水を使っている私たちですが、その陰で世界には水に困っている人たちが20億人以上もいるということを思い、私たちは、当たり前ではない恵まれた環境にいるのだということに感謝しながら今ある水を大切に使用していきたいものであります。

今日は、この後、社会奉仕委員会が企画するクラブフォーラムを予定しております。

ロータリーの社会奉仕と言えば、決議23-34を思い出しますが、社会奉仕委員会でこのフォーラムをどのような進行をして頂けるのか楽しみにして本日の会長挨拶とします。

次回3月24日(水)第34回例会プログラム

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング
3. 四つのテスト
4. 会長挨拶
5. スマイルBOX報告
6. 創立50周年記念日例会進行説明(鈴木恒昭実行委員長)
7. クラブフォーラム(職業奉仕委員会企画)
8. 幹事報告
9. 閉会点鐘

【例会予定】

- 3月31日(水) 創立50周年記念日例会(東京麹町RCとオンライン中継)
4月7日(水) 家族観桜会(昼の例会)、ロータリーの友読みどころ、誕生祝い他
4月14日(水) ガバナー補佐訪問
- 【地区・分区・その他関連行事】
3月27日(土) 福島RC 70周年記念式典
4月4日(日) 地区大会 11日(日) 地区大会特別研修セミナー

◆シトラスリボン寄付

菅野 良二 会員



ーシトラスリボンプロジェクトー

菅野良二会員より、お知り合いの75歳の女性にシトラスリボンを会員分の数量を作っていただき、クラブに寄付いただきました。本当にありがとうございます。

みんなでコロナ禍で生まれた差別、偏見をなくそう！
そんなプロジェクトです。

シトラスカラー(柑橘をイメージした色)のリボン・紐



◆米山奨学金授与

米山記念奨学会委員会 河谷 元 委員長

米山奨学生のタイバンタンさんに最終の奨学金を授与いたしました。タイバンタンさんから「このような場で発表の機会を与えていただき有難うございます。有意義な学生生活を送ることが出来ました。就職で福島の企業に勤めるので、またお会いできる日を楽しみにしています」などのご挨拶をいただきました。タイバンタンさんにはぜひ福島でより一層の活躍していただきたいと思っております。



米山奨学生に対して御尽力いただいた河谷元委員長に表彰もありました。



がんばれ!! タイバンタンさん!

◆会長エレクト研修セミナー(PETS)参加報告

一條 浩孝 会長エレクト



一條 浩孝 会長エレクトより、令和3年3月13日(土)13:00~16:00に、ビデオ会議システム(zoom)を通して行われました。PETS会議に参加した内容を報告いただきました。

【PETSとは】 新入会員の方へ豆知識

国際ロータリーの細則は、現職のガバナーと協力して地区ガバナー・エレクトが主催する会長エレクト研修セミナー(PETS)へ次期クラブ会長が出席することを義務付けています。通常3月に開催され、意欲を高める指導者研修となるこの会合は、次期クラブ会長が7月1日の就任に向けて準備をすることをねらいとしています。

取り扱われる話題には、次年度のRIテーマ、効果的な奉仕プロジェクト、ロータリー財団などが挙げられます。次期クラブ会長は、自らの役割や責務、目標設定、クラブ役員の人選と準備、クラブ管理運営、会員勧誘と退会防止、広報、そしてRIや地区の支援源について学びます。

◆クラブフォーラム

社会奉仕委員会 企画



社会奉仕委員会の小坂和也委員長を中心に、同委員会メンバーの方々に、それぞれの社会奉仕について発表いただきました。



▲小坂和也委員長



▲菅野良二副委員長



▲河野忠委員



▲青野浩文委員



▲石坂一也委員



▲松山敏博委員